

シニア便り



第 0 2 0 8 夏 号

発 行 北海道シニア吹奏楽団 事務局

編 集 『シニア便り』 編集部

『第九回定期演奏会へ向けて』
定期演奏会実行委員会

実行委員会が第八回定期演奏会時に発足して2年目。今年こそは実行委員会主導の下で演奏会を実施しなければ、という存在価値を確かめるが如く五月二十六日を第一回として動きだしました。選曲、シナリオ、客演、時間割、舞台構成に関してから、各団員の担当、広報、食事、その他すべてを実行委員会の責任に於いて実施しよう、と委員全員が練習終了後に(団長も参加)現在四回開きました。

★現況報告

□開場 十二時三十分 開演 十三時
□共演 幌南小学校(3回目)
□構成

【一部】◇当団演奏

- ①祝典行進曲
- ②アマデウス
- ③未完成交響曲
- ④マドンナの宝石
- 【2部】◇幌南小学校演奏(3曲)
- 【3部】(久積氏指揮によりオーブン)
- ①スリーピーラグーン〜チリビリン
- ②刑事アクション
- ③学園天国(歌入り)
- ④島唄(歌入り)
- ⑤ソーラン節

(指揮中村氏に交替)

⑥CMオンクラシック(企業協賛にて)

⑦合同演奏(2曲)

⑧アンコール(予定)〜フィナーレ
□反省会 場所 札幌ワシントンホテル
時間 十七時三十分より

□衣装について

今年は1部と3部の趣を変えることにしました。1部は例年通り男女共に下は黒、上は白(長袖)で、男性は蝶ネクタイです

が、3部の男性は、下はそのままで上を半袖のワイシャツ(色は自由)に棒タイにします。棒タイは実行委員会で購入しますが、男性一人百円の負担をいただきます。女性につきましては下はそのままで、上を半袖の自由としました。当日惑わないように早目の準備をお願いします。

★現在の出演メンバー(敬称略)

《フルート》高橋 《オーボエ》吉田
《クラリネット》内田、小西、斎藤、花野、大口、佐藤(薫)、島田、間
《サクソ》菊田、出野、紀國、渡辺
《トランペット》阿部、江木、佐藤(友)、延寿、島山 《ホルン》勘米良、谷口、指原、長瀬、《トロンボーン》柿岡、鈴木、田中、三浦、《ユーホニウム》久積、久光
《チューバ》渡辺
《パーカッション》中野、前谷、横山



練習風景を後ろから

※

以上三十三名が当団の出演メンバーですが、出演予定のほすなの前に記されている方、又は出演の予定をキャンセルされる方は、一両日中に必ず連絡をください。部署担当や客演など演奏会の骨格に関わることですのでよろしくお願いします。

尚その他詳細につきましては、実行委員会及び事務局などより随時連絡されます。

私の吹奏楽雑記帖①

常任指揮者 中村暁生

意識して音楽にかかわるようになってから半世紀余、振り返ってみるといろいろなことがありました。そんな思い出の中から今もって忘れられないことはいくつかを書いてみたいと思います。



(一) 軍艦行進曲

京都に住んでいた幼い頃、家には手回しの蓄音機と五十枚くらいのレコード(S.P.盤)がありよく聴いていました。藤原義江、三浦環、四谷文子などの歌曲やアレキサンダー・モギレフスキー(なぜか今でもフルネームで覚えている)のヴァイオリンによる「ユーモレスク」などに混じって、A面に軍艦行進曲、B面に敷島艦行進曲が入ったポリドール盤の一枚があり、なぜかそれが気に入ってレコードが擦り切れるほど毎日かけていました。

演奏はドイツ海軍楽隊(今でも名演、名盤として語り継がれています)中でも、軍艦行進曲のトリオの後半に入る時一発出てくるシンバルのソロ(当時は楽器の名前など全く知りませんでした)にすっかり魅了されて、その部分が近づくと「今来るぞ、今来るぞ」と興奮しながら身構え、ソロに合わせて手を叩いていた記憶があります。

後年、奏者や指揮者として軍艦マーチを数多く演奏するようになりましたが、いつもそのところに来るとドキドキして、一瞬昔を思い出しています。

今考えると私の吹奏楽との出会いはどうやら、あの軍艦マーチのシンバルのソロにあったようです。(以下次号)

「クラリネット」ってどんな楽器?

クラリネット 佐藤 薫

私がクラリネットと出会ったのは高校一年生の春。母校の吹奏楽部。

赤いワイシャツ(通称赤ワイ)と黒ネクタイのユニフォームが素敵な先輩指揮者に魅せられて入部し、渡された楽器が「クラリネット」でした。

当時、私はフルートしか知らず希望したのですが、定員オーバーで(当時の部員七十四名)クラリネットが足りないからの一言で決まりました。

クラリネットってどんな楽器?どんな音?経験者2名初心者6名、上級生7名総勢十五名の大所帯。毎日ケンカの絶えない個性的なパートでした。

負けず嫌いで全員がライバル、一番おしゃべり、合奏中怒られるのも一番、そんな環境で育てられ、その経験が実をつけ、今はコンサートマスター?なる大役をさせて頂いています。まだまだ満開にはならず団員の暖かい心に支えられて今日があります。

どんな音?からあんな音が出したいなあに変わり、いろんな演奏会を聞きに行きました。吹けて当然の世界から、最初は吹けなくてもいいよ、でも誰でも吹けるようになるよがシニアの世界。クラリネットがますます好きになりました。

楽器を見たくない吹きたくない時期もありました。友達に負けたくなくて、林先生の所へレッスンに通っていた時「音楽は音を楽しむと書くんだよ」の一言。それがシニア入団のきっかけでした。吹雪で列車が停まり帰宅が夜中になっても、交通費がかかってでも生活の一部。心のリフレッシュがここシニア。

そして、一番良いところはプロもアマも大人も子供もみんなコーラス・ライン(全員が主役)にいます。

「ワクをはずして、もっと楽しもう」

ユーフォニスト 久積雄策

オタマジャクシが音楽嫌いをつくる

オタマジャクシアレルギーの人がいます。楽譜が読めないで音楽は苦手だということ。楽譜が読めない音楽はだめなこと。楽譜が読めない音楽はだめなものでしょうか、決してそんなことはありません。プレスリーは楽譜が読めなくても素敵な歌を歌いました。チャップリンは楽譜が書けなくても「タイムライト」のような美しい曲を作りました。「紅白歌合戦」に出る歌手で楽譜をスラスラ読める人がはたして何人いるでしょう、あまりたしかかな話ではありませんが、美空ひばりさんは譜面が読めなかつたそうです。しかし、新曲は一度聴くだけですっかり自分のものにしてしまう、それであの立派な歌が歌えるというのですが、天才の彼女なら当然だと思いません。私はこの話に感動して、それこそこれが音楽だと思いました。譜面が読めなくても歌が歌えるし、作曲もできるので

オタマジャクシは必要である

「楽譜」の存在は、音楽の本質からすると「必要悪」かもしれません。もし、このい

い方がおだやかでないとなれば「楽譜」は音楽の広い領域の人々に伝わるために、便宜上どうしても必要なもの、と一時的に換えましょう。楽譜がなくても、ひとつの地域の音楽として成り立ちますが、それでは狭い場所だけにしか通用しないものになって普遍的なものにはなりません。長い歴史の時間を超えて伝わることもできないのです。

「オタマジャクシ」もかなり不完全な「記号」にすぎませんが、このおかげで、西洋音楽はユニバーサルな存在として世界を征服したのでしよう。「記号」がなければ、復

雑な西洋音楽はできなかったとも言えます。現在まで残ることも不可能だったことでし

よう。楽譜にはプラス・マイナス両面ありますが、やはりプラス面が非常に大きいと思われま

す。しかし「音楽」のほうは「記号」により先に存在していたのは当然のことです。 つづく

シニアバンド 国務長官

シニアバンド 国務長官

ゴルフ

今から十数年前のこと・・・

「はじめに！
Aさん、ゴルフのゴの字も知らないBさんに健勝によいとか言

って、ゴルフを始めるようにすすめた。
Aさん『止まっている球を打つのは、野球より簡単です！
Bさん『そうだなあー、止まっているから俺にもできるかな？』と、

早速練習場に出かけた。
Aさん『なかなか筋が良いですよ。』
Bさん『そうかあー、俺も大したものだ。』

と、その足でゴルフ用具一式を購入した。そしてBさん、なんと翌日コースに出ることにとなった。
「その一！
いよいよスタートとなって、バッグからクラブを抜いて打つ準備したら、すべてにビニール袋がかかっていた。新品だから当然である。

Aさん『Bさん、ビニール袋をはずさないと駄目ですよ！』

Bさん『だって何も教えてくれないからと、一言文句。』

「その二！
いよいよ打つこととなった。
Aさん『さあ、Bさんからどうぞ！』

・・・で、球はどうしました？』
Bさん『ボカーンとして、えっ、球はどこにあるんですか？』

Bさんは、練習場で球が自動的に出てくるので、ゴルフ場でも自動的に球が出てくるものと思っていた。Aさん、仕方なく自分の手持ちの球を提供した。

Bさん『Aさんひどいよ！何も教えてくれないんだから！』と、また文句。

「その三！
途中でBさん割れた球を見て、
『Aさんひどいよ！俺に割れた球をくれて！』と、また文句。

当時の球は下手な打ち方をすると、パカッと割れることがあった。Bさん自分で傷つけたのに、知らないとは恐ろしい事、Aさんの所為になってしまった。

道中かなり苦労したと思われ、Aさん、Bさんの名譽の為、他言は無用と腹に決め一切話す事を控えていた。

が、もう一つだけ・・・
「その四！
何とか終わって、入浴することとなった。一ラウンドするとかなりの汗をかき特に夏場は大変なものだ。

風呂から上がって
Aさん『Bさん、着替え持ってきたんでしよう？』
Bさん『いや、Aさんが何も言わなかったから、何も持ってこなかったよ。』

そしてBさんは、再び汗で濡れた下着を着て帰ったとき。
「終わりに！
その後数年経って、Bさんは努力してAさんを上回るほど上達したと風の便りに聞かされた。これはAさんが面白く話をしてくれた、本当の話である。



はい、ここでクイズです。
「さて、ここはどここのゴルフコース？
そして何番ホール？」

はじめてまして
チュウバ 渡辺昭夫
はじめまして、チュウバの渡辺です。シニアバンドには中村先生のお誘いで入団しました。十年近く楽器を吹いていませんでしたので吹ける自信がまったくなかったのですが、何とか頑張っています。団員の皆さんはいつも後ろからしか見ていませんのでお顔とお名前がまだよく憶えていなくてすみません。私は自衛隊音楽隊を十二年前に退職しましたが、当時の大先輩と共に合奏できて大変嬉しく思っています。よく聞かれるのですが、音楽隊は別にヤバイ事をして退めた訳ではありません。知りたい方は個人的に教えますよ。音楽が好きなら団員の皆さんも仕事のやり繰りの中大変ですが、私も出来るだけ練習と飲み会に参加しますので宜しく願います。

チューニング広場

【事務局便り】

◇練習日の変更及び追加について

【変更】

十月の十三日(日)の練習を、翌日の十四日(月)―体育の日―に変更いたします。

【追加】

十月二十日(日)を新たに追加します。

※よって十月の練習日は、演奏会間際につき、十四日、二十日、二十七日の三週連続となります。

お間違えのないように、全員参加をお願いします。

◇幌南小学校との合同練習について
日程、場所など詳細が決まり次第お知らせします。

◇演奏会時の昼食代、及び反省会の費用、合計四五〇〇円を、十月十四日まで高橋さんに納めてください。
又、男性はネクタイ代一〇〇円がプラスされますのでよろしく願います。

◇「CMオンクラシック」のスポンサー企業依頼も、柿岡さんを中心に実行委員の方にて順調に進んでいる模様です。

◇団費未納の方、納入よろしく願います。

掲示板

■はじめての開催

先日、女性だけの昼食会を行いました。あんなことや、こんなこといろいろなお話がありました。
男性の方向故かクシャミの出る日がありませんでしたか？多分林団長が一番山クシャミをしていたのではないかと思います。大変楽しい昼食会でした。好評でもあったので、また開催したいとおもいます。報告まで！

■ゴルフ大会実施

女性一同

当団のゴルフ好きが集まってゴルフ大会を行ったそうです。まだ人数は少ないようなので、来年に向けて始めてみる？

■懇親会の名称募集

普段は単に「飲み会」といってありますが、何かいい呼び名はないか、いつも飲み会で話題となっていますので、どんなかいい案はないですか？

演奏ワンポイント

常任指揮者 中村暁生

今回の定期演奏会第一部に取り上げられた曲の殆どは、それぞれ美しいメロディーに満ち溢れています。よく練習の時に「もつと歌って」とか「歌うように」とか言われますが、それは簡単に言えば楽器を使って人間の声で歌うように表現することなのです。皆さん、楽器を吹く前に楽譜を歌ってみましょう。

ダンゴの音符？音符はダンゴ？

それは突然だった。

「串が刺さっていなければみんな同じ」と、ある人が言った。

「えっ？」と聞き返すとその人は

「ダンゴに串を刺すのを忘れてさあ…」

(はて、この人は何を言いたいのだろう？)と、おそらく周りの人は皆そう思ったに違いない。そこで私は

(そうだ、この人はいつもこうなんだ)

と気がつき、話に耳を傾けることにした。

「いやあーまいっちゃやたよ。おかしいな、おかしいなと思っていたら、串が刺さ

っていないもんだから変な音になっちゃって…」

周りの人「…」

「この間の練習さ。串が刺さってるか刺さってないかで全然音が違うのさ」

(もしかしたら…)

「あれ、五線の下のだんごに串が刺さっていなかったら何回吹いても違う音さ」と、空中に一の字を書きながらその人は言った。

(やっぱり)「あつはつはつはつ」一同大爆笑。そうなんです、五線の下のだんごに串を刺さなければ、どこまで行っても

「レ」なんです。もちろん上なら「ソ」

ですね。(もちろんト音記号の場合)

すなわちその人は、自分の楽譜の写し間違いに気付いたんですね。

(やっぱり、この人らしいわ)と、

何故か一同ホツとした気分になったことは間違いないでしょう。

ある日の飲み会の一コマでした。

(それにしても、その人が音の違いに気がついたと判ってホツとしました。)

□懇親会のお知らせ

《九月幹事 柿岡さん》

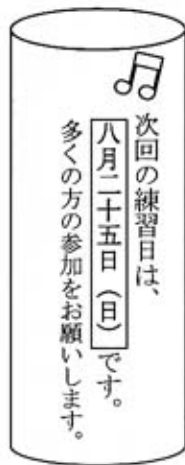
詳細は練習日にお知らせします。参加申し込み、問い合わせは幹事まで。

◇懇親会担当幹事

《十月》高橋さん 《十一月》吉田さん

《十二月七日(土)》忘年会 久光

※その他団に関する事、音楽に関する事、身近な出来事、為になる話、面白い話、私のおすすめの店、アイデア等何でも結構です。内容は自由ですので皆様からの投稿をお待ちしております。川柳、クイズ、譲ります、譲ってください等でもいいと思います。是非とも参加してください。



【編集後記】

暑い夏、いかがお過ごしでしょうか。

それでも近年に比べれば少し楽かな、と思うのは私だけでしょうか。

そう、あれから(創刊号)かなり経ってしまい、お待たせしました。まずは原稿を寄せて頂いた方にお礼申し上げます。

今号は演奏会の連絡事項など、大事なお知らせが載っておりますので、よく読んで頂きたいと思えます。

今年の定演は十一月三日ですが、もうのんびりしてはられない時期になってきました。

現在、実行委員の方々が、いろいろ苦心を重ね検討しております。当編集部も皆さんと一緒に協力し合っていると思います。がんばりましょう。

(裏旋律)